

8月

- 1日 アサヒビール(株)四国工場・アサヒ飲料(株)四国支社との「災害時における飲料水等の提供協力に関する協定」締結
- 2日・3日 小松町ふるさと祭り
- 3日～10日 松山空港ビルロビー展
- 5日～7日 丹原七夕まつり
- 6日・7日 子ども防災キャンプ
- 6日～8日 第3回若年者ものづくり競技大会の旋盤職種で東予高等学校3年生の青野剛大さんが全国優勝
- 21日・22日 アメリカで開催されたAPRU(環太平洋大学協会)のシンポジウムで、西条市と京都大学大学院地球環境学堂の防災共同研究が発表される
- 23日 2008夏彩祭in壬生川
- 24日 総合防災訓練(西消防署管内)
- 24日～26日 今治市朝倉上の笠松山で発生した山林火災の延焼拡大を防ぐため、消防職員・団員が懸命の消火活動
- 29日 西条市農業振興地域整備計画の見直し開始(第1回目の農振計画推進協議会を開催)
- 31日 東海大学の環境キャラバン隊が環境保護を啓発

9月

- 5日 交通安全キャンペーン全国キャラバン隊が内閣府特命担当大臣のメッセージを伝達
- 11日 北京オリンピック・男子平泳ぎ金メダリストの北島康介選手(日本コカ・コーラ)が丹原小学校で1日授業
- 15日 シンポジウム「水のつながりを考える」
- 15日 窪田夕子バスケットボール教室
- 21日 総合防災訓練(東消防署管内)
- 27日 西条漁協と禎瑞漁協が合併契約調印式

10月

- 8日 新西条図書館(仮称)建設記念講演会
- 8日 元日本代表の前田治氏が三芳小学校でサッカー指導
- 14日 伊予西条駅前広場完成
- 18日・19日 第41回日本女子ソフトボールリーグ愛媛大会
- 25日・26日 「新幹線生みの親・十河信二」写真展、渡辺小百合「鉄道員(ぼっばや)」朗読会
- 30日 人材マッチング・合同就職面接会

11月

- 2日 東予運動公園に屋内運動場「ビバ・スポルティアSAIJO」が落成
- 2日・3日 ビバ・スポルティアSAIJO完成記念イベント「高野進陸上競技教室」「ちびっこ駅伝大会」「市民元気ジャンプアップスポーツ」
- 2日 第3回西条獅子舞フェスティバル
- 3日 伊予聖人近藤篤山顕彰事業・篤山先生とその教育
- 5日 西条市名誉市民・渡邊武氏ご逝去
- 8日・9日 第51回西条市産業祭
- 9日 西条市長選挙告示(投票16日)
- 9日 東予地区米まつり・食糧農業展・魚まつり
- 11日～17日 西条市特産品フェアを松山三越で西条商工会議所・周桑商工会が開催
- 18日～21日 斜面防災世界フォーラムに西条市の小学6年生26名が参加し防災教育の成果を発表
- 20日 四国鉄道文化館に開館約1年で10万人来館
- 23日～1月3日 キハ65形式気動車を四国鉄道文化館に展示
- 23日 佐伯美香バレーボール教室
- 23日 「椿」千年の森づくり
- 30日 ルネサス高崎女子ソフトボール部ソフトボール教室

12月

- 2日 市内全自治会(547自治会)の防災地図作成会が終了
- 7日 丹原町産業まつり
- 7日 佐野慈紀硬式野球教室
- 20日・21日 小野誠治卓球教室
- 28日 宇高菜絵柔道教室
- 28日 サリム・サメオンバドミントン教室
- 28日 スノーカーニバルin石鎚

2008年を振り返



写真提供:愛媛新聞社

笠松山での火災延焼拡大を防ぐため、懸命の消火活動 (8/24～26)

今治市の笠松山で発生した山林火災の延焼拡大を防ごうと、消防署・消防団・自衛隊などが懸命の消火活動を実施。3日間にわたる消火活動で、市境に迫った火の手を食い止めることができました。



(C)「コカ・コーラ 未来への夢はじめよう。」プロジェクト

金メダリスト・北島康介選手が丹原小学校で1日授業 (9/11)

日本コカ・コーラ主催の「コカ・コーラ 未来への夢はじめよう。」プロジェクトに丹原小が選ばれ、北京五輪男子平泳ぎで2冠を達成した北島康介選手が1日教師として児童と交流を深めました。



北京オリンピック日本代表選手が世界の技を披露 (10/18・19)

ひうち球場での第41回日本女子ソフトボール愛媛大会には、北京五輪金メダリスト・上野由岐子投手(ルネサス高崎)をはじめ日本代表選手6名が出場。2日間で延べ約1万5千人が観戦しました。



完成記念イベント「ちびっこ駅伝大会」(332チーム・1,328人参加)

ビバ・スポルティアSAIJO完成 (11/2)

東予運動公園に新たなスポーツ拠点「ビバ・スポルティアSAIJO」が完成。同様の施設としては日本一の広さを誇る主競技場を備え、宿務都市構想、市民の健康増進・スポーツ交流に役立つことが期待されています。



四国鉄道文化館の入館者が10万人達成 (11/20)

開館1年を前に四国鉄道文化館の入館者が10万人を達成しました。同館は平成19年11月26日に開館し、併設の十河信二記念館、観光交流センターにも多くの観光客や鉄道愛好家などが訪れています。